

会 社 名 杏林製薬株式会社  
 コード番号 4560  
 問合せ先 取締役執行役員  
 宮下征佑  
 TEL (03) 3293 - 3420

## 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 15年11月5日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

1. 平成16年3月期業績予想数値の修正（平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日）

(1) 連結業績予想数値の修正

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 15年 11月5日 発表)	65,300	9,100	8,000
今回修正予想(B)	65,000	8,500	5,600
増減額(B - A)	300	600	2,400
増減率	0.5	6.6	30.0
前期(平成15年3月期)実績	68,618	12,805	4,120

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 67円64銭

(2) 単体業績予想数値の修正

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 15年 11月5日 発表)	63,900	8,900	7,800
今回修正予想(B)	63,500	8,300	5,500
増減額(B - A)	400	600	2,300
増減率	0.6	6.7	29.5
前期(平成15年3月期)実績	67,293	12,241	3,633

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 66円44銭

### 2. 理 由

売上高につきましては、競合状況の激化や医療費・薬剤費の抑制策が継続的に推進されるなど厳しい環境下ではありましたが、ほぼ当初予定通りとなる見通しです。

利益面につきましては、平成16年2月4日にお知らせいたしました野木工場の移転に伴う退職優遇措置による退職金特別加算金10億円の発生に加え、平成18年3月の閉鎖を予定する野木工場及び開発中止となりました糖尿病治療剤KRP-297の製造設備につきまして、今後使用が見込まれない固定資産の見積もりを進めてまいりましたが、ほぼ金額が確定したため、退職金特別加算金と合わせて約40億円を特別損失として計上することを決定いたしました。その結果、当期純利益が当初予想を23億円下回り55億円となる見込みです。

連結通期見込みにつきましても、単体業績予想修正に伴い、連結業績予想の修正を行うものであります。

### 備 考

本資料に含まれる業績予想及び将来の予測は、現時点で入手される情報に基づくものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。したがって、実際の業績は、様々な要因によりこれらの予想と異なることがありますことをご承知おき下さい。